

受付番号	2	受付月日	11月15日
		午前・午後	8時32分

東郷町議会議長 箕浦 克巳 殿

東郷町議会議員

議席番号 8 番 氏名 若松 孝行 ㊟

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問したいので通告します。

記

No. 3-1

質問事項	質 問 要 旨	答 弁 者
1、ごみの減量化と資源化の推進について	<p>平成 25 年度から 27 年度の 3 年間のごみの排出量は年々増加している。一方資源ごみの回収は減少している。その原因とこれからの対策等について問う。</p> <p>(1) 「第 5 次 東郷町総合計画」2011～2020 及び「第 2 次 東郷町環境基本計画(案)」2013～2022 について</p> <p>①「第 5 次 東郷町総合計画」2011～2020 より</p> <p>ア、(P. 87) 7、資源を大切にし、環境負荷の少ないまちをつくる 「ごみの適正な処理などを進めます」とある「適正な処理」とはどのようなことか具体的な説明を伺いたい</p> <p>イ、3R 取組み推進について</p> <p>(ア) 3R 取組み推進の状況は順調か、現在の進捗率は何パーセントか</p> <p>(イ) それは、計画通りか、否か</p> <p>(ウ) 何が原因か・何がネックなのか</p> <p>(エ) それに対して、今後どのような対策を講じていくのか</p> <p>ウ、目標指標 [指標名：・普段からリサイクルに心がけている町民の割合、・処理しなければならないごみの量 (1 人 1 日当たり)、・資源化率]</p> <p>(ア) H27 年の目標値に対して、それぞれの実績数値はどのようになっているか</p> <p>(イ) そのような数値になった、理由 (原因) は、なにか</p> <p>(ウ) 2020 年には計画通りの目標値を達成できるか、計画目標達成の対策は</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
	<p>エ、 2020 年には「10 年後の姿」が目標通り実現するために (ア) 現在どのような取組みと対策を講じているか (イ) その結果、2020 年には計画書に書いてあるような「まち」になっていると期待してよいか (ウ) 第 5 東郷町総合計画 (2011～2020) を遂行するについて、今年度を含めた後半にむけて計画達成のための具体的な対策は</p> <p>② 「第 2 次 東郷町環境基本計画(案)」 2013～2022 より (P. 46) 2 節 循環</p> <p>ア、 目標 「平成 34 年度 リサイクルを含むごみ処理対策に満足している町民の割合 64%をめざします (現状値 54%)」の進捗状況と今後の対応策は</p> <p>イ、 目標 「平成 34 年度 普段からリサイクルに心がけている町民の割合 76%をめざします。(現状値 64%)」の進捗状況と今後の対応策は</p> <p>ウ、 第 2 次 東郷町環境基本計画(案) (2013～2022) の今後に向けての具体的な対策は</p> <p>(2) ごみの排出について</p> <p>① 過去 3 年間の 家庭系ごみと事業系ごみの割合と増加率は</p> <p>② その原因は、</p> <p>③ 昨年度の排出ごみの内、可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみの各種別ごとの割合は</p> <p>④ 町民 1 人 1 日当たりの処理しなければならないごみの排出量は 27 年度は 753 g と目標値の 740 g を上回っているが目標値を達成するための具体策は</p> <p>⑤ 年間排出量は年々増加傾向にあるが減量のための具体策は</p> <p>⑥ 指定ごみ袋について</p> <p>ア、 年間の販売総数及び 1 世帯当りの使用数は何袋か</p> <p>イ、 指定ごみ袋販売からの「ごみ処理手数料の徴収」はいくらか (1 袋当たり・年間合計)</p>	

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
	<p>(3) 資源ごみの回収について</p> <p>① 年々、資源ごみ回収量・資源回収率ともに減少傾向にあるが原因は</p> <p>② この傾向を食い止め増やすための具体策は</p> <p>③ 取扱い回収品目は</p> <p>④ 資源回収ステーションの増設についての検討はされているか</p> <p>⑤ 資源回収促進の奨励金を自治会・集団資源回収実施団体に支払われているが金額と対象品目は</p> <p>⑥ 集団資源回収実施団体（44 団体）とは、どのような団体が参加されているか</p> <p>(4) 排出及び資源ごみの回収・焼却等にかかる経費について</p> <p>① 本町では現在どのくらいの経費かかっているか</p> <p>② 今後の見通しは</p> <p>(5) 町民へのPR手段としての「広報とうごう」やホームページの活用はどのようになされているか</p> <p>(6) ごみの排出量は年々増加傾向にあり、一方資源ごみの回収量は減少傾向にある。この傾向をいかにして計画通りに修正するのかについて総括的な対策を伺いたい</p>	

(注) 要旨は、具体的に記載すること。